



盛岡市プレスリリース

～ひと・まち・未来が輝き 世界につながるまち盛岡～

令和6年8月1日

盛岡市教育委員会事務局
歴史文化課

市政記者クラブ加盟社 各位

企画展「城の跡 ―残された盛岡城関連資料―」を開催します

この度、もりおか歴史文化館では令和6年8月10日（土）から企画展「城の跡 ―残された盛岡城関連資料―」を開催いたします。

本展では、さまざまな形で現存する盛岡城関連資料をご紹介しますとともに、それから見えてくる盛岡城の実態を探ります。

ぜひ、ご高覧ください。

記

【日 時】令和6年8月10日（土）～10月27日（日）／9時～19時（※入場受付は18時半まで）

【場 所】もりおか歴史文化館 2階企画展示室（盛岡市内丸1-50）

【入場料】一般300円、高校生200円、小・中学生100円

【主 催】もりおか歴史文化館

【関連企画】①れきぶん講座「盛岡城本丸御殿を読み解く」

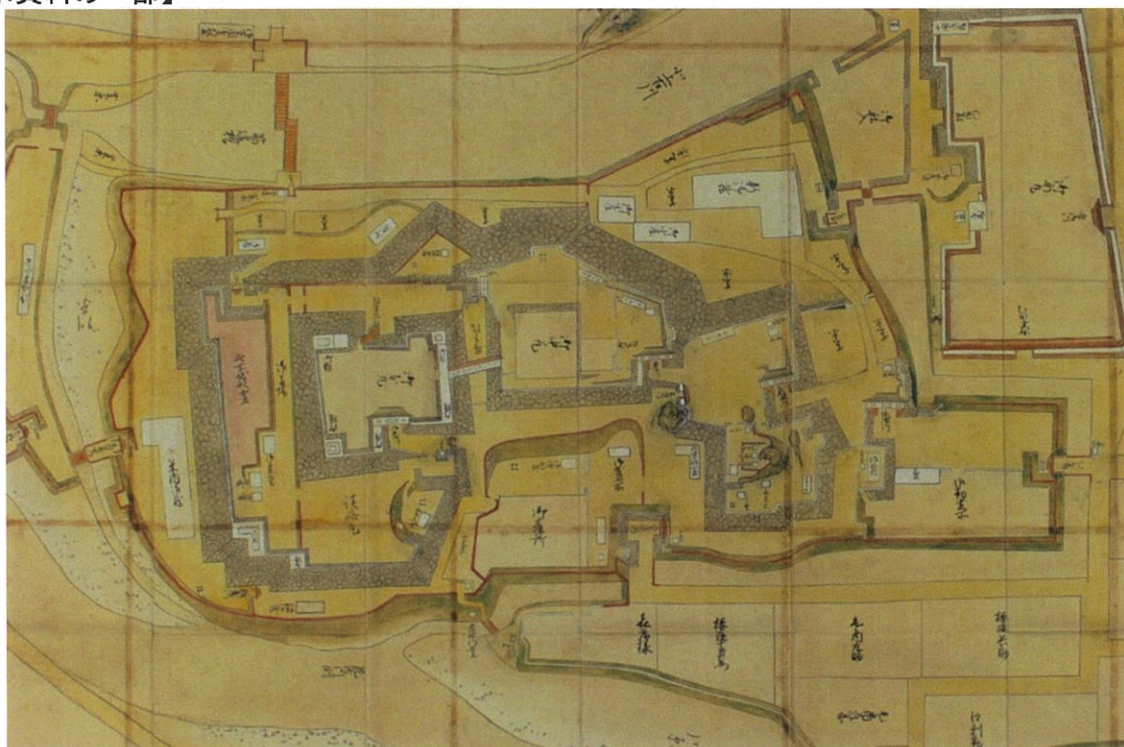
②盛岡城跡めぐり

③ギャラリートーク

※関連企画の詳細（日時、申込方法など）は当館公式ホームページをご覧ください。

ホームページアドレス【<https://www.morireki.jp/>】

【展示資料の一部】



明和盛岡城図（城郭部分）

【問い合わせ】

もりおか歴史文化館
担当：熊谷（くまがい）
電話：019-681-2100

2024年8月10日(土) — 10月27日(日)

会場／もりおか歴史文化館 2階企画展示室
開館時間／午前9時から午後7時 *入場受付は午後6時30分まで
観覧料／一般300円 高校生200円、小・中学生100円、
団体(20人以上は各2割引)

協力 盛岡市遺跡の学び館、盛岡市都市歴史資料館(館内より複製、盛岡城復興調査推進室)
*盛岡市内在住・65歳以上の方、小・中学生のうち盛岡市在住、就学の方には無料
*障がいをお持ちの方やその介護をされる方(障がい者1につき1名まで)は無料
*会期中の休館日は、6月24日(土)・25日(日)・26日(月)・27日(火)・28日(水)・29日(木)・30日(金)・7月1日(土)・2日(日)・3日(月)・4日(火)・5日(水)・6日(木)・7日(金)・8日(土)・9日(日)・10日(月)・11日(火)・12日(水)・13日(木)・14日(金)・15日(土)・16日(日)・17日(月)・18日(火)・19日(水)・20日(木)・21日(金)・22日(土)・23日(日)・24日(月)・25日(火)・26日(水)・27日(木)・28日(金)・29日(土)・30日(日)・31日(月)

盛岡城丸

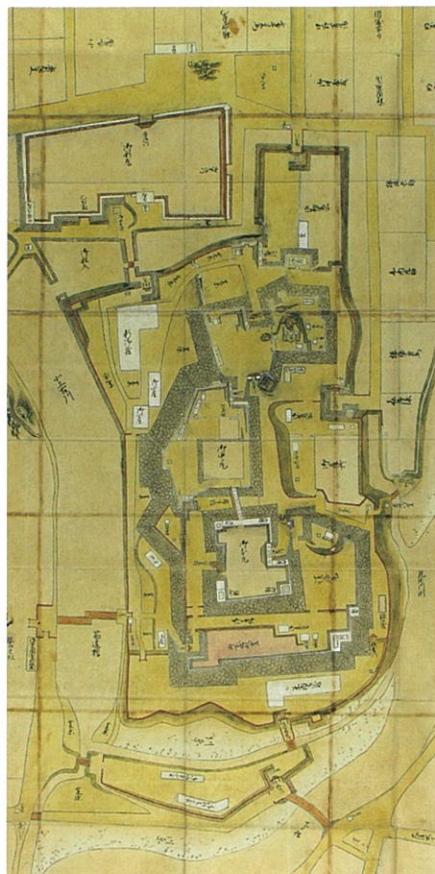
もりおか歴史文化館
Morioka History and Culture Museum 活性化グループ

〒020-0023 岩手県盛岡市内丸1番50号 Tel.019-681-2100 <https://www.morieck.jp/>

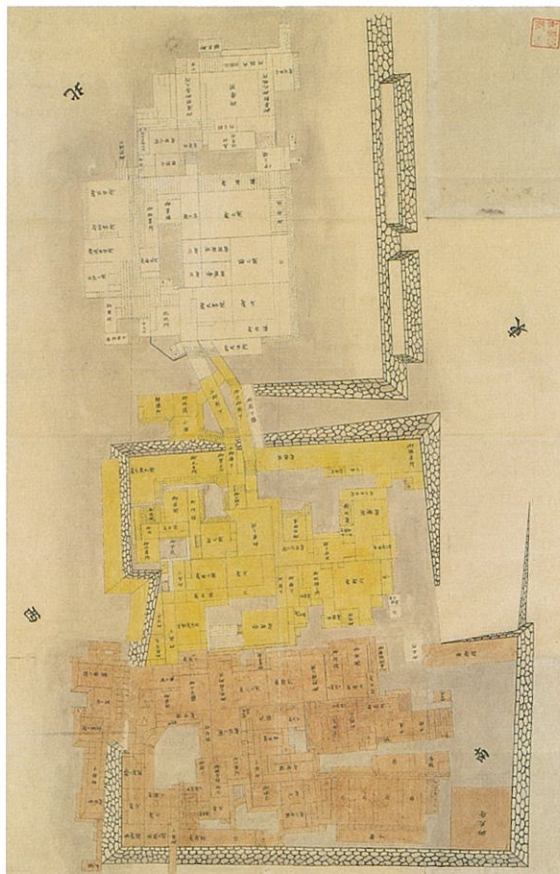
盛岡市遺跡の学び館
もりおか歴史文化館 連携企画

城の跡

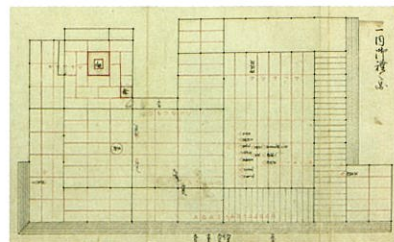
残された盛岡城関連資料



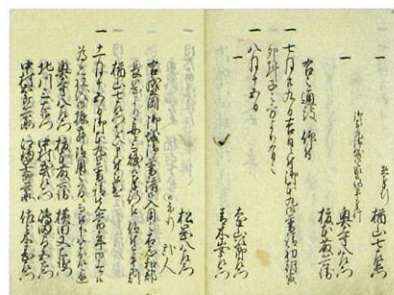
明和盛岡城図(城郭部分)



盛岡城本丸二ノ丸平面図



諸儀礼園のうち一御礼園



御城廻御修補



増補行程記

連携企画

盛岡市遺跡の学び館

開館20周年記念企画展「盛岡城の石垣」

▶会期／令和6年7月2日㊤-10月6日㊤

関連企画

①れきぶん講座「盛岡城本丸御殿を読み解く」

- 講師／企画展担当学芸員
- 内容／盛岡城本丸御殿の具体的な構造や役割について資料に基づきながら解説。
- 日時／令和6年9月7日㊤／13:30-15:30
- 会場／当館1階 研修室
- 定員／30名 ※事前申し込み制(往復はがき、または応募フォーム)。締め切りは8月9日㊤必着。

②盛岡城跡めぐり

- 内容／盛岡市遺跡の学び館・もりおか歴史文化館の学芸員が盛岡城跡を案内。
- 日時／令和6年9月29日㊤／10:00-12:00
- 会場／盛岡城跡公園(もりおか歴史文化館前集合・受付)
- 定員／20名 ※事前申し込み制(往復はがき)。締め切りは9月2日㊤必着。
- 参加費／50円(保険料含む)当日現金で徴収します。

③ギャラリートーク

- 企画展担当学芸員による展示資料解説。
- 日時／令和6年8月25日㊤／13:30-14:30
令和6年9月24日㊤／13:30-14:30
- 会場／当館2階 企画展示室
- 当日自由参加

④盛岡城石垣立体パズル

盛岡城の石垣をモデルとしたパズルに挑戦。



初代盛岡藩主の南部信直が、天下人・豊臣秀吉の許可を得て築城を開始した盛岡城は、寛永10年(1633)に3代盛岡藩主の南部重直が入城し、盛岡藩主南部家の正式な居城となりました。以降、200年以上の長きにわたり盛岡藩の中枢として存在し続けた盛岡城ですが、幕末・明治維新时期を経た明治7年(1874)に取り壊され、今年はその150年目にあたります。現在、盛岡城跡には堂々たる石垣が残されているものの、江戸時代に盛岡藩の政庁であった当時の姿、例えば、城のどこにどのような建物があったかなどを知ることは困難です。本丸南東隅にあった三階櫓(時期により御天守とも呼ばれた櫓)を始めとする所々の櫓は御存知の方も多いかと思いますが、その他にも本丸や二ノ丸

に存在していた御殿(城の中心的建造物)、城の各所に設置された門や蔵、あるいは神仏を祀った堂社など、盛岡城にはさまざまな建造物がありました。しかしこれらは明治期にほとんど取り壊されてしまったため、その痕跡を探るには現在に残された歴史資料に頼るしかありません。近年、盛岡城跡歴史の建造物復元に向けた動きが活発化しつつも、いまだ復元の決定打となる資料が確認されないなか、部分的にでも盛岡城の実態を示す資料は、実際にどのようなものが残されているのでしょうか。本企画展では描かれた資料・記された資料・あるいはモノとして残された資料など、さまざまな形で現存する盛岡城関連資料をご紹介しますとともに、それらから見えてくる盛岡城の実態を探ります。

城跡

残された盛岡城 関連資料

主催／もりおか歴史文化館
協力／盛岡市遺跡の学び館
盛岡市都市整備部公園みどり課
盛岡城復元調査推進室
(五十音順)

2024年8月10日㊤—10月27日㊤

〒020-0023 岩手県盛岡市内丸1番50号
Tel.019-681-2100 <https://www.morireki.jp/>

もりおか歴史文化館
Morioka History and Culture Museum 活性化グループ

